

笑顔あふれる
甲府の街に



元気をプラス

2018.12

創るちから・笑顔の会

MAIN THEME

笑顔あふれる 甲府の街に 元気をプラス

『故郷こうふ』の素晴らしさ…それは、深い歴史！豊かな自然！豊潤な農作物・伝統産業！必要なものが整った都市機能！そして、人情味あふれる人！ではないでしょうか。

こんなにも誇る資産が折り重なった「故郷こうふ」の明るい未来が、笑顔でいっぱいになる取り組みを、これまで進めてきました。

この“笑顔あふれるまち”を、さらに力強くするために、私が進める甲府市創りは、『笑顔』に『元気』をプラスさせた「人とくらし創り」です。

訪れるたくさんのチャンスを活かして、「子ども」から「女性」「シニア」のすべての人たちが健康で活躍し、いきがいとくずなを大切にしながら、「こうふ愛」の育みや世界とのふれあいを深めるなど、元気いっぱいの「故郷こうふ」創りを進めます。

7つの元気スタイルで
『人』と『くらし』の
元気創りを進めます



「こども輝くまち」を創る

くらしと学びの応援創り

子どもの育み応援の拡充

子どもたちが、もっと元気に輝けるように、子ども応援センターを中心に、地域で活躍している『子育て応援団』の皆さんとのネットワークを強め、安心して活動ができ、すべての子どもたちが健やかに育つ環境を広げます。最優先で取り組んできた切れ目のない『子育て支援』に加えて『子育て支援』を、パワフルに進めていきます。

質の高い学校教育の展開

『外国語』や『情報活用』などの、時代のニーズにあった『教え・学ぶ』環境をさらに充実します。子どもたちが目を輝かせて、アクティブに学んで、元気に過ごせるように、『ICT情報機器の充実』や『教育施設等の改善』など、さらにクオリティを高めた学び舎創りを進めます。

たくましさ創り

健やかな心身の育成

子どもたちが、大声で笑い、元気に遊び回る姿がめっきり少なくなって、さびしさを感じます。『丈夫な身体』と『しなやかな心』を養うために、運動遊びを楽しく覚えるための『プレイリーダーの養成』と、身近で楽しめる『運動遊び場創り』を進めます。

夢や想いを伝え・行動する機会の創出

子どもたちが思い描いた夢や希望を、自らの力でしっかりと伝えて、実現に向けてがんばることが大切です。自主性や協調性をさらに磨くために、子どもたちが主役となれる『子ども未来フォーラム』や『子どもモニター』などの機会創りを進めます。



「健康といきがいのまち」を創る

健康の好循環創り

『元気 City こうふ』の創造

『健康都市こうふ基本構想』を具体的に取り組んで、『人』『地域』『まち』の健康の好循環を創っていきます。

すべての市民が『健康こそが一番』の想いを共有・実感するために、『健康都市』を高らかに宣言します。

多角的な連携の推進

様々なデータの分析に基づいた事業展開により、『健康寿命の延伸』や『社会保障費上昇の抑制』に取り組めます。

産学官のコンソーシアム(共同事業体)などの働きによって、企業の専門的なノウハウや大学等のスキルを活用し、幅広い健康応援ツールを提供していきます。

いきがいときずな創り

いきがい発見の応援

元気な人や輝いている人は、素敵な『いきがい(趣味や仕事、地域の活動など)』を持って、毎日を楽しんでいます。

自分に合った『いきがい』の気づき・発見につながるようなセミナー開催や情報提供を進めていきます。

『きずな』による地域の創造

社会づくりを支えているのは、地域で活躍する皆さんです。

こうした皆さんと一緒に、家族や地域などの『きずな』によるネットワークを築くとともに、その活動をさらにバックアップして、ソーシャルキャピタル(人間関係の育み)創りを進めます。



「女性活きいきのまち」を創る

活躍創り

参画し交流する機会の創出

2021年に甲府市での開催が決定した『日本女性会議』は、女性活躍を応援する大きなチャンスです。

成功に向けて取り組む実行委員会など、甲府の女性が活きいきと活躍する姿を広く発信するとともに、支え合い、応援し合う意識をさらに高めていくために『女性たちが創るマルシェ』など、交流の場の拡充を進めます。

個性・能力を活かした活躍の場の創出

活躍する女性の個性や能力を活かして、女性ならではの視点から、『女性の「ちえ」「ちから」によるまちづくりラウンジ』を創設します。



ライフ・デザイン創り

多彩なライフスタイルの応援

充実した人生を送るためには、生活や仕事と地域活動などが調和したライフスタイルが大切です。

女性の多彩な活躍をアシストするとともに、チャレンジする機会を提供する『女性団体の提案事業支援制度』を創設します。

多様な働き方の応援

仕事は、人生の価値観を大きく変えていきます。

やりがいのある仕事、好きな仕事、楽しい仕事など希望の実現や自立などを促し、理想のワークデザインを応援する『起業支援』と『就業支援』を進めます。



「潤いと活力あるまち」を創る

地域産業・未来産業創り

地場・おもてなし産業の振興と賑わいの創出

甲府を訪れる人、過ごす人など、すべての人に、満足感を高めてもらうことが大切です。心地良さを届ける『おもてなし産業』の魅力を高めて、賑わい創り・地域産業の元気創りを進めます。また、プロモーションやブランディングなどを充実して、甲府ブランドや地域資源をさらに磨いて、発信力も強めます。

新産業・未来産業の応援

リニア中央新幹線や中央線、中央自動車道や中部横断自動車道などによって、甲府市は広域的な交通網の結節点となります。この時間距離と地理的な強みを最大限に活かして、新産業や未来産業を呼び込み、自立・成長する産業都市創りを進めます。

未来へと続く住みよい暮らし創り

リニア時代を見据えた都市環境の創出

2027年のリニア中央新幹線の開業は、『人・モノの流れ』を一新するメガ交流圏を生み、甲府の未来を大きく変えていきます。このリニア時代を見据える中で、熱い視線が集まるような都市創りを進めていきます。また、住み良さを高める幹線道路の整備も、着実に進めます。

安全で快適な生活環境の創出

すべての自治会で行った防災研修会のアフターフォローや子ども・外国人への防災研修会の開催、予防対策の推進などによって、安全・安心創りをさらに進めます。また、自治会や学生等との連携を強めて、ごみ減量をはじめ『身近なことから、地球規模まで』の環境保全意識の向上と実践を進めます。



「故郷が好きなまち」を創る

『こうふ愛』 創り

歴史と伝統・文化の継承

こうふ開府500年は、『故郷こうふ』を再発見する大きなきっかけであり、2021年の信玄公生誕500年に向けて、機運を県内広く盛り上げていきたいと思います。

歴史などの理解をより深めるために、『私の地域・歴史探訪』や『ラーニング・スピーチ』を拡充していきます。また、『甲府市の歌』の普及活動など、『故郷こうふ』に誇りと愛着を持つ『こうふ愛』の醸成を進めます。

シティプロモーションの強化

『故郷こうふ』の素晴らしさを、もっと多くの人たちに知ってもらいたいと思っています。新たな発信ツールとして『インターネットテレビこうふ』の開設や、職員自らが出向いて、プロモーションを行う『こうふシティキャラバン』を創設します。また、民間の柔軟なスキルを活用し、関心度が高まる新しさ・珍しさといった感性を取り入れたプロモーションの強化を進めます。

新たな宝創り

昔と今をつなぐ街の創出

有史以来、先人たちが築き、伝えてきた史跡や伝統は、自慢の宝です。

戦国武田の時代や小江戸城下町、明治・大正などの風情・賑わいが蘇える『歴史が重なる街』を整備するとともに、史跡を結ぶ『散策ルート』の創出などによって、新たな価値を加えて、次の世代に継承していく取り組みを進めます。

未来を託す人財の育成

『人は城、人は石垣、人は堀』

故郷こうふは、何よりも人と人の『信頼と和』を大事にしてきました。

甲州人の活躍や歴史などを伝える『語り部こうふ』の創出や、夢を持つことの素晴らしさを伝える『ドリーム・キャンパス』の拡充、がんばっている人の応援など、未来を託し、つないでいく人財を育成します。



「世界がつながるまち」を創る

グローバルな人材創り

地域などでの国際交流の推進

国際化が進む中で、異文化に関心を持ち・理解し合い・ふれあいながら、国際感覚を育むことは大切です。

地域などで気軽に、国際交流を深める機会の創出と、国際理解を応援する『国際交流アンバサダー(大使)』を創出していきます。

国際教育の充実

幼児期から、ナチュラルに外国人と触れ合える環境づくりが大切です。

『留学生による外国語サポート』や『学び塾の充実』『K O F U 歴史探訪(留学生と高校生)』などによって、グローバルなコミュニケーションを醸成し、世界で活躍できる国際的人材の育成を進めます。

海外活力による賑わい創り

外国人へのおもてなしの推進

東京オリンピック・パラリンピックの開催やリニア新駅の開設などをチャンスとして、観光客に選ばれるホストタウンとして、ウェルカムムードの高まりが大切です。

インバウンド・トレンドを確実に捉え、訪れる観光客の利便性に配慮した『キャッシュレス化』や、期待感・満足感を高める『おもてなしショップの拡充』などを進めます。

外国人の就学・就職支援の推進

留学生の活躍は、甲府市の発展に様々な価値を生み出してくれますので、彼らが安心して甲府を選び・修学できるように『就学応援制度』を構築します。

また、留学生のネットワークを活かした情報発信や、卒業後に引き続いて甲府で活躍できるような就職応援の拡充など、留学生の活躍の場を創ります。



「タフで優しい市役所」を創る

成長する人材と組織創り

ガッツある人材の育成

中核市 甲府の責任を果たして、市民サービスを向上させるためには、職員意識のイノベーションが不可欠です。

民間企業人等の計画的採用などで、『経営感覚』や『顧客重視』の発想を、より浸透させます。

また、先進地・先進事例の研修や視察により、前例踏襲の意識を払拭し、意欲あふれガッツある行政のプロフェッショナルを育成します。

アクティブな組織への進化

複雑多岐にわたる行政課題に速やかに対応するには、組織の柔軟性が欠かせません。

画一的・年功序列的なものから、キャリア・スキル(実績・実力)重視の人事制度への移行を進め、市民ニーズへの的確な対応とサービスの向上に成果を上げる組織化を進めます。



協働して未来に進む市政創り

協働の推進と『見える化』の徹底

元気にあふれ未来に続く甲府市創りには、市役所と市民、団体、企業などが、互いに理解し合い、手を差し伸べ合って取り組むことが大切です。

市民に寄り添う市政を進め、協働によるまちづくりと福祉の向上を進めます。

また、『見える化』を徹底して、甲府の『強み』を伸ばし、『弱み』の克服に努めます。

効率的で健全な自治体運営の確立

多様な行政サービスを提供するためには、さらなる事務の効率化が必要であり、自動システム化の導入や業務の迅速化を進めます。

持続可能な『県都 中核市 甲府』を目指して、事業のスクラップ アンド ビルドを進め、行財政の改革とさらなる財政健全化に積極果敢に取り組めます。



変わらぬ 私のスタイル

座右の銘

『一雨 千山を潤す』

雨がひと降りすれば 広大な山々に
多くの恵みをもたらし 潤いがあふれてくる

私の想いや行動は、この一降りの雨のように、多くの市民に、そして甲府市に、潤いと笑顔を生み出し、未来へとつなげていくためのものです。

一雨の始まりは、あらゆる市民の生の声です。そして多彩な主体と連携をして、その声を実現させていく、私のスタイルは変わりません。

市民の声を原点とした市政運営

市民の皆さんの声は、市政を推進するための大切な原動力です。

『こうふ未来ミーティング』や『よっちゃばれ放談会』など、様々な機会を通じて、子どもや女性をはじめ多くの皆さんの声をお聴きし、市政運営を進めます。

ネットワークを活かした市政運営

『県都 中核市 甲府』として、地域全体の活性化と更なる発展に向けて、『みらい協創研究会』の拡充などにより近隣自治体との連携・協力を進めるとともに、引き続き、国や県をはじめ民間企業等とのネットワークを活かした市政運営を進めます。



『故郷こうふ』の誇りは・・・



- 人と人とのつながり・絆を大切にする
..... 人情味あふれる『まち』
- 山梨県の政治・経済の中心地として生活に必要な
..... 都市機能が備わった『まち』
- 古代からの歴史に培われた
..... いにしえの香りが漂う『まち』
- 霊峰富士をはじめとした名山の稜線が 360° 望める
..... 自然があふれる『まち』
- 110ヶ所もの源泉を有する
..... 天然温泉が潤沢な『まち』
- フルーツに代表される
..... 農作物が豊潤な『まち』
- 研磨宝飾をはじめ甲州印伝・ワインなどの
..... 伝統産業が満ちた『まち』
- 四方の山々に加護され台風などの
..... 風水害に強い『まち』

皆さんの甲府の誇りは何ですか？



ひぐち雄一
政 策 提 言
NEXT 2019-2022

創るちから・笑顔の会

〒400-0856 甲府市伊勢 3-7-23 第5平和ビル2 階
TEL.055-222-1888 FAX.055-222-0090
Email : you1.higuchi@gmail.com